

患者さんへ

2018年 11月 7日

2013年4月1日～2018年3月31日の間に
当科においてチタンプレートなど頭蓋固定具に関連した合併症
に対する治療を受けられた方およびそのご家族の方へ
—「頭蓋固定プレート・人工骨に関する合併症全国実態調査」へ
ご協力をお願い—

脳神経外科が行う開頭術に対して通常、チタンプレートシステムを用いて自家骨を固定します。また、頭蓋形成術においては、自家骨以外にもチタンメッシュプレートやセラミックスなど様々な素材を用いた人工骨が用いられています。これらのシステムは初期から良好な強度・固定力が得られ、患者さんの社会復帰に役立っています。しかしながら、開頭術や頭蓋形成術後にチタンプレートなど頭蓋固定具や人工骨に関連した様々な合併症が、術後急性期・慢性期に発生することが知られています。

2013年4月1日～2018年3月31日の間に全国の脳神経外科手術治療を行っている施設で頭蓋固定具や人工骨に関連した合併症の治療を受けられた方を研究対象とします。本研究では、全国の脳神経外科施設に対してアンケート調査をし、頭蓋固定具や人工骨に関連した合併症の実態を明らかにし、今後の治療指針に資するデータを提供することを目的としています。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2018年11月30日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生じることはありません。

研究事務局：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経外科講師 安原隆雄
〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1
TEL：086-235-7336

当院における連絡先：美原記念病院脳神経外科部長 赤路和則
〒372-0006 群馬県伊勢崎市太田町366
TEL：0270-24-3355, FAX:0270-24-3359